

## 大阪版 P P P 改革について

## 大阪府における業務の民間開放

行政と民間が多様な形で連携することにより、行政のスタイルの転換を進め、効率的でより質の高い公共サービスを提供する。

さらなるコスト削減と住民サービスの向上の両面から府政改革を進める。

行政と民間が協働し、地域のことは地域が責任を持って決める地域社会づくりをめざす。

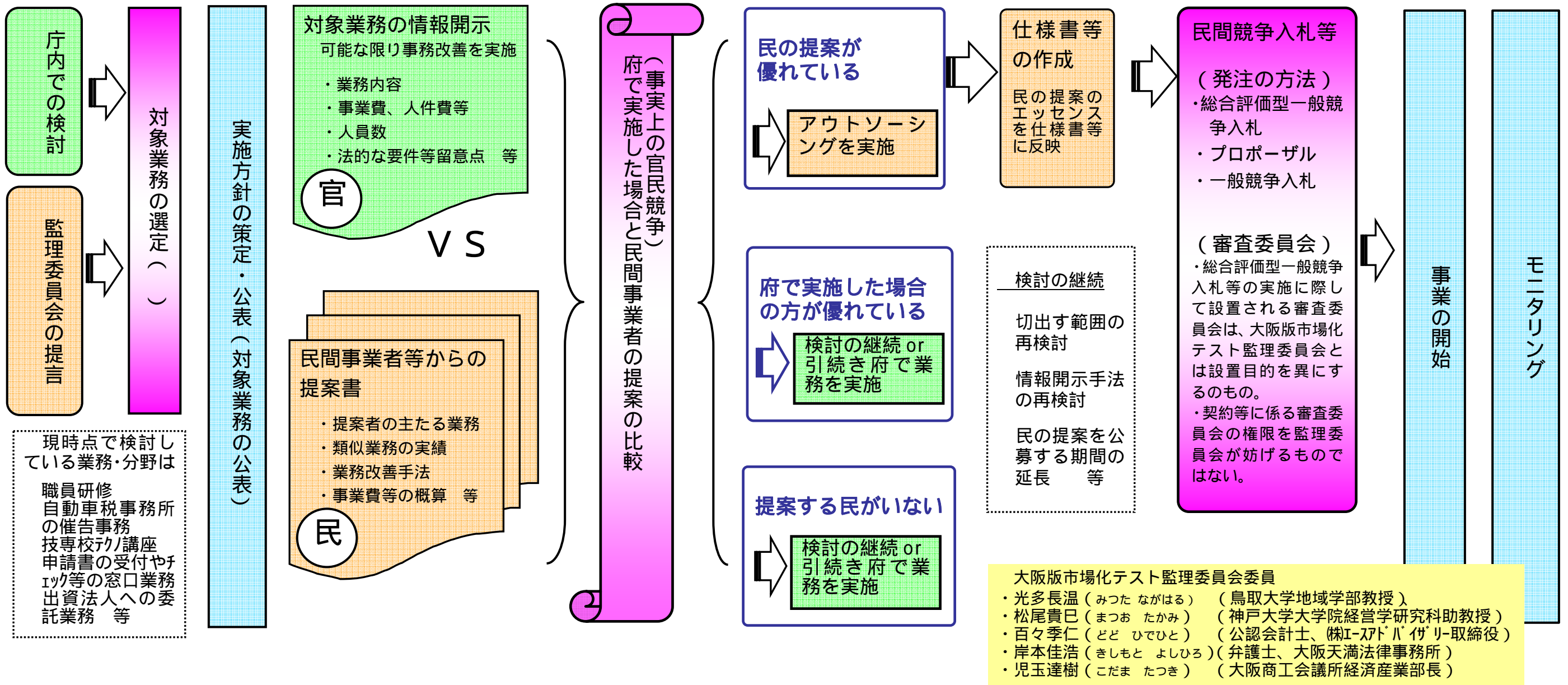
民間の経営感覚等を取り入れながら、府職員の意識改革を促す。

類 型	府における官民協働の推進
民間開放	府が担うべき事業について、その業務の全部又は一部を民間に委ねる取組み。  業務委託 指定管理者制度 PFI事業 市場化テスト
民間活力活用	府が事業を実施するに当たり、民間の活力(ノウハウ・資金等)を取り入れる取組み。  広告事業等 ESCO事業 民間との人事交流(交流員、民間派遣研修) 地方独立行政法人化(大学、病院)
協働	府が民間と協働して事業を実施する取組み。  住民・地域等との協働 (アドプト・プログラム - 河川・道路・海岸・森林など) 民間事業者との協働 (災害時の協定、食育の推進(コンビニ弁当、お好み焼き監修)、ネット公売 民間PET施設の誘致、など) <u>『地域貢献企業バンク』(H18.9創設)を活用</u> (福祉車両寄贈、「こころの再生」府民運動への協力、府民コンサートのための 会場提供、災害時用対空表示の塗装協力、メセナカードの発行、など)

手 法	対象業務 の決定	委託等の あり方	発注方法 契約のあり方 (基本的イメージ)	官民競争	府 の 実 績 等
業務委託	自治体	一部業務	仕様発注、 単年度契約	なし	試験分析・検査・監査等業務、 広報・啓発・イベント等業務、 調査・研究業務、施設管理運営業務 など
	自治体	包括的業 務	性能発注、 複数年度契約	なし	特徴的な業務 ・総務関係事務(総務サービスセンター事業) (H～) ・高度化資金の貸付に係る債権回収業務 (H～) ・旅券発給業務(H～) ・自動車税及び自動車取得税申告等受付業務 (H～)
指定管理 者制度	自治体	公の施設の 管理	性能発注、 複数年度契約	財団等と の競争	公の施設(青少年施設、文化・スポーツ施設、 福祉施設、公園など) 85施設中68施設で導入 (H1施設、H67施設) うち公募51施設、非公募17施設
PFI制度	自治体 民間提案	公共施設等 の整備・運 営	性能発注、 複数年度契約	VFM	H(江坂駅南立体駐車場整備事業)から開 始 11施設で事業中(H現在) 供用開始(2施設) 契約済み(6施設) 事業者決定(1施設) 実施方針の公表(2施設)
市場化 テスト ( )	自治体 民間提案	公共サービ ス等(包括 的業務)	性能発注、 複数年度契約	あり	—————

)市場化テスト...公共サービスの提供者を自治体が予め決めないで、官と民がコストと質の両面から競い、優れた方が提供者となる。

# 大阪版市場化テスト・民間提案型アウトソーシングの実施プロセス



## 大阪版市場化テスト監理委員会の審議

～対象業務選定、実施方針の策定、民間事業者等からの提案の検討（事実上の官民競争） モニタリングの手法など一連のプロセスの透明性・公平性を確保～

